

松浦のり子

ひかり — 祝<sup>いのり</sup> —

陽<sup>ひ</sup>にうたう

ましろの新雪

朝露に躍る

みどりの新芽

朽ち葉にふれる

きんの風

だれか呼ぶ

あおく

遠く

清<sup>す</sup>んだ空

切り取られることのない

透明<sup>と</sup>の

永遠<sup>とわ</sup>を

映して

ひかり

あまねし